



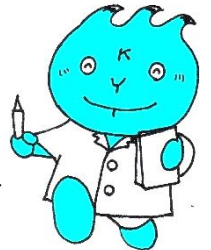
令和5年度 小田小学校 学校経営構想

山口県教育振興基本計画 山口県教育目標

柳井市教育振興基本計画
教育目標 愛、夢、志をはぐくむ教育
～スクール・コミュニティによる教育のまちづくりの推進～

校 訓
素直 健康 継続

スクールキャラクター
「さざみん」



学 校 教 育 目 標
心豊かで創造性に富み、未来社会を切り拓く、しなやかな赤石っ子の育成

めざす学校の姿

- 【みんなの学校】 家庭や地域とともにある学校
- 【楽しい学校】 学ぶ楽しさ・できる喜び・ふれあいに満ちた学校
- 【前進する学校】 組織力・個人力・地域力を生かした学校

めざす教師の姿

- 子どもの個性に寄り添い、子どもの自己肯定感、有能感を高める教師
- キャリアステージを意識し、自ら進んで授業力・人間力を高める教師
- コミュニケーションを心がけ、心身共に健全で、チャレンジ精神のある教師

めざす児童の姿

思いやりのある素直な子

- ・進んであいさつ、返事をします。
- ・仲よく助け合います。
- ・人のために働きます。

明るく健康な子

- ・命を大切にします。
- ・健康に気をつけ、進んで運動をします。
- ・いじめを許しません。

努力を継続する子

- ・進んで読書をします。
- ・友だちと学び合います。
- ・目標をもち、コツコツと学び続けます。

チャレンジ目標

さわやかなあいさつ

自分から行動

進んで学ぶ

【本年度の努力点】

①自己有能感を高め、確かな学力を身につけさせる。

- ・「主体的・対話的で深い学び」を踏まえた「よく分かる授業」、「学びたくなる授業」、「表現力、コミュニケーション力の育成を図る授業」を行う。
- ・読書活動と音読の推進。および効果的な「一人一台端末」の活用や授業と連動した家庭学習の充実を図り、「読解力」の向上を図る。
- ・地域や柳井商工高等学校をはじめとする諸機関と連携し、心のふれあいに溢れる教育活動を展開し、問題解決能力の育成を図る。
- ・複式指導における学力保障や指導方法の共有化。および交流学級におけるインクルーシブ教育への取組を促進する。
- ・小中高連携英語教育推進校のメリットを生かし、外国語教育の充実を図る。

②思いやる心、正しい心、ふるさとを愛する心を育成する。

- ・あいさつの良さを実感し、あいさつを楽しむことができる児童の育成。
- ・特別活動や各種行事等を通して、役割意識や所属感、やり甲斐を感得させ、自己有能感を向上させる。
- ・少人数の特性を生かし、全校体制で、児童一人ひとりに対するきめ細やかな生徒指導・教育相談を行う。（いじめ・不登校の未然防止・早期発見・早期対応）
- ・学校運営協議会を核として、家庭や地域と連携し、心のふれあいを大切にした教育活動を推進する。

③望ましい生活習慣の定着を図り、健康・安全に対する意識を高める。

- ・「すこやかチェック」等を活用した望ましい生活習慣定着への指導を推進する。
- ・家庭・地域と連携した「情報モラル教育」「メディア・コントロール」を推進する。
- ・栄養教諭の高い専門性を生かし、家庭と連携した「食育」を推進する。
- ・地域全体で取り組む「防災避難訓練」等により、安全意識・防災対応能力を育む。

④「地域の元気の源」となる学校づくりをする。

- ・体験学習等において地域とのつながりを意識させ、心を通わせることを通して自己肯定感や郷土愛の向上を図る。
- ・学校応援団（学習支援、スクールガード、環境整備等）との密接な連携を図る。
- ・コロナ禍により中止・縮小した行事の再開を工夫する。
- ・柳井南小との交流および、幼保、中、高との連携を推進する。
- ・「元気な教師集団」の維持・向上のため、「業務改善」「働き方改革」を推進する。